

作成日時：

2026/03/18 09:59

参加者：

運営推進会議録

会議概要

- 会議日時: 2026年3月18日
- 会議種別: 第6回運営推進会議
- 開催形式: 対面開催
- 出席者: 捧園長、施設職員、地域代表者、学校関係者、家族代表等

議題

1. 開会挨拶
2. 施設概要報告
3. 入居者等の処遇状況
4. 入居者の健康管理状況
5. 事故・苦情等の状況
6. 活動実績と今後の予定
7. 運営推進会議委員の任期継続について
8. その他

■議題1: 開会挨拶

園長挨拶(捧園長)

- 天候について
 - 春めいた天気となり、春の気配を感じている
- 会議開催状況
 - 本年度6回目の会議
 - 定期的に開催しており、予定通り対面で開催できた
- 感染症の現状
 - インフルエンザの圏域指数が約20で推移(警報レベル30、注意報レベル10)
 - 本年度はA型とB型の2つのピークがあった
 - 現在もB型の高い水準が続いている
 - 面会制限を継続中で、家族には迷惑をかけている状況
 - 明日新たなデータが出る予定
- 本年度の主な出来事
 - 4月: 駐車場を拡張し、景観が変わった

- 4月: ネパールからの留学生2名を受け入れ、施設の雰囲気の変化
- 9月: 施設内でコロナ感染発生(入居者6名、職員3名、計9名)
 - 行政報告には至らず、大感染には至らなかった
 - 職員の尽力により感染拡大を防止
- 秋: 介護コンテスト排泄部門で最優秀賞を受賞し、職員の励みとなった
- 令和8年度(来年度)の計画
 - 4月から: モンゴル人男性介護職員が法人正規職員として第1号で勤務開始(現在既に勤務中)
 - 引き続きネパールからの留学生2名を受け入れ予定
 - 地域交流の再開
 - 指柳地区の新年会・総会に出席し、地域行事減少への寂しさや施設への期待を感じた
 - 拡張した駐車場を活用した地域行事の再開を具体的に進めたい
 - 地域の方々の協力をお願いしたい

■議題2: 施設概要報告(3月1日現在)

入退去状況

- 1月の動き
 - 1月13日: 女性1名が看取りで退去
 - 1月20日: 女性1名が入居
- 2月の動き
 - 2月6日: 女性1名が長期入院により退去
 - 2月9日: 女性1名が看取りで退去
 - いずれも1週間以内に次の入居者が決定

入居者構成の変化

- 男女比: 変更なし
- 平均介護度: 4.3から4.2に変更
- 年齢構成
 - 最年少: 73歳(変更あり)
 - 平均年齢: 89.8歳

待機者状況

- 3月1日時点の待機者数: 16名(書類上)
- 実質的な待機者数: 3~4名程度
 - グループホームや老人保健施設に入所中で現在は落ち着いているため、すぐの入居を希望していない方が含まれている
- 直近の入居判定会
 - 8名の申込者について判定会を実施
 - 現在の待機者数: 約11名程度

面会状況

- 1月・2月: 感染状況に応じて面会制限と緩和を繰り返した
- 延べ面会人数は資料記載の通り

■議題3: 入居者等の処遇状況(1月・2月の活動)

地域交流

- 五泉小学校の児童(1年生～6年生)から書き初めをいただき施設内に掲示
- 入居者に好評で、様子はInstagramで公開

1月の主な行事・活動

- 1月1日: お年玉配り
- 1月2日: 書き初め
 - 昔を思い出しながら、跳ね・止め・払いなど綺麗に書かれる方が多かった
 - 動画でInstagramに公開
- 冬季の健康管理
 - さくらユニット: 入浴後のボディマッサージで血行促進
 - 温かいおやつを提供
- 調理活動
 - 各ユニットで昔を思い出しながら調理活動を実施
 - 大根の皮むきなど、できる方がそれぞれの役割を担当
 - 昔を思い出し、役割を持つことで活躍の場を提供

日曜日午後の定期活動

- 毎週日曜日午後に活動を実施
 - 2月1日: ボウリングレク(テーブルに勾配をつけてボールが転がりやすく工夫)
 - その他: 風船バレー、輪送りなど
 - ユニットの垣根を越えて実施
- 活動前の準備
 - 頭の体操(日付・曜日の確認など)
 - 軽体操
- ネパール留学生も参加し、賑やかに実施

2月の主な行事・活動

- 2月3日: 節分行事
 - 例年通り賑やかに明るく楽しく実施
- ゆきわりユニットの活動
 - プランターで種から野菜を栽培
 - 収穫した大根の葉を使った調理活動
 - 収穫の喜びを楽しみながら美味しくいただいた
- 2月14日: バレンタインデー行事
 - 女性入居者がラッピングとダンスを実施
 - 男性職員・男性入居者にプレゼントを渡す

- 2月17日: 希望を叶える企画
 - 週4回日本酒を飲まれている入居者の「焼き魚が食べたい」という希望を実現
 - 目の前でガスコンロで魚を焼き、出来たて熱々の焼き魚をアテにお酒を提供

情報発信

- 活動の様子はInstagramで動画・写真を公開
- フォロワー数: 4月時点の350人から500人に増加(目標数値のノルマ達成)
- 家族や遠方の親族も閲覧し好評

■議題4: 入居者の健康管理状況(山田次長報告)

受診状況

- 1月: 計16件
- 2月: 計13件
- 診療科の詳細は資料記載の通り

救急外来受診

- 1月の救急搬送
 - 脳疾患を疑う症状で救急要請
 - 五泉中央病院で受け入れ不可のため、新潟脳外科病院へ搬送
 - 脳梗塞の診断で入院
- 2月の救急搬送
 - 膀胱留置カテーテル(膀胱に直接穴を開けて挿入)が詰まる
 - 五泉中央病院に受診相談中、血圧が70台に低下しショック状態に
 - 敗血性ショックと尿路感染で入院

年間受診状況

- 今年度見込み: 147件(3月予定分含む)
- 昨年度: 132件
- 前年度を上回る結果

入院状況

- 1月: 2件
- 2月: 3件
- 現在の入院者: 0名
- 年間入院日数
 - 今年度: 289日
 - 前年度: 149日
 - 今年度は入院者が多かった

今年度の特徴と課題

- 医療ケアを要する入居者の状況

- 経管栄養、膀胱留置カテーテルなど医療ケアが必要な方が多かった
- それぞれに受診や入院が発生
- 夕方から夜間の状態悪化による救急搬送のケースあり
- 皮膚科受診が多い
 - 疥癬や慢性的な皮膚トラブルによる受診
 - 受診判断のタイミングが課題(すぐ受診すべきか、様子を見るべきか)
- 今後の取り組み
 - 状態変化の早期把握
 - 適切な受診判断ができる体制づくり

■議題5: 事故・苦情等の状況(田中主任報告)

事故報告(1月1日～2月28日)

- 事故件数: 計50件
 - 骨折: 1件
 - 内出血: 38件
 - 転倒転落: 5件
 - 異食: 2件
 - 外傷: 1件
 - 落薬: 1件
 - 与薬漏れ: 1件
 - 食事に関すること: 1件
- 行政報告: 3件

行政報告事故の詳細

- 1件目: 骨折(第4腰椎圧迫骨折)
 - 状況: 転倒・転落はなかったが、腰の痛みが続き受診したところ骨折と判明
 - 原因
 - 骨粗しょう症により骨がもろくなっていた
 - 自分で起きようとした際や、蹴る・前のめりになって叩くなどの暴力的行為で負荷がかかった可能性
 - 便座やベッドへの移乗時、座る際に負荷がかかった可能性
 - 予防策
 - トイレ誘導や介助時は勢いよく座らないよう注意
 - 不穏時や暴力行為がある際は無理せず一旦介助を中止し、時間を置くか応援を呼ぶ
- 2件目: 落薬
 - 状況: ユニット入口に薬が1錠落ちており、本人の服用薬と判明
 - 原因
 - 朝食後、薬を本人の手のひらに乗せて自分で口に入れてもらった
 - 手のひらに薬が残っていないこと、飲み込んだことを確認したが、口に入れる際に1錠こぼれ落ち、衣類にくっついていて可能性
 - 予防策
 - この方は朝の薬が10錠以上あるため、複数回に分けて服用してもらう

- 口に入ったこと、衣類にくっついていないかを引き続き確認
- 3件目: 与薬漏れ
 - 状況: 遅番出勤時に起床時薬が残っていることに気づき、与薬漏れを確認
 - 原因
 - 他入居者の状態低下に気を取られ、いつもの動きを怠った
 - 注意喚起の札が置いていなかったため、与薬への意識が低かった
 - 予防策
 - 他事案が起きても、入居者個々のケアに注意する
 - 配薬防止のため札を置くことで与薬漏れを防ぐ

その他の主な事故

- 内出血が多い
- 転倒・転落に関する事故が継続して発生

ヒヤリハット状況

- 計17件
 - 転倒・転落のおそれ: 11件
 - 誤飲・異食のおそれ: 2件
 - 皮下出血のおそれ: 2件
 - 与薬漏れのおそれ: 1件
 - 誤嚥のおそれ: 1件
- 特徴
 - 転倒につながるおそれのある動きが多く報告
 - 入居間もなく行動パターンの把握が不十分な段階で、同一入居者による複数回のヒヤリハットあり
- 今後の取り組み
 - ヒヤリハットの段階での対応を大切にする
 - 安全なケアにつなげる

苦情・相談状況

- 0件

■議題6: 活動実績と今後の予定(2月～4月)

2月の主な活動

- 2月6日: 衆議院議員総選挙の不在者投票を実施
 - 会場: 憩いのホール
 - 入居者29名中4名が投票

3月の予定・実績

- 3月16日～: 来年度採用新規職員のアルバイト開始
 - 当初5日間の予定だったが、体調不良により3月19日から計3日間に変更

- 4月からの新規採用前に、3月中にアルバイトとして慣れてもらう

4月の予定

- 4月1日: 令和8年度新人職員合同研修
 - 会場: 帛の郷憩いのホール
 - 終日実施
- 4月2日: 帛の郷での補足研修
 - 4月1日の研修の補足内容を実施

■議題7: 運営推進会議委員の任期継続について

任期について

- 現在の任期: 令和8年3月31日まで
- 規約: 再任を妨げない

各委員の継続意向

- 山田様: 継続可能
- 樋口様: 継続可能(定年までまだ期間あり)
- 二宮様: 継続可能(2026年まで1年継続予定)
- 小倉様: 継続可能(町内会長継続)
- 金子様: 交代
 - 4月から新会長に交代(船波氏)
 - 町内は選挙制
 - 後任者が次回会議に出席予定
- 清野様: 継続可能
- 大橋様: 継続可能(あと1~2年は継続見込み)
- 中原様(学校関係): 3月24日の人事異動公表後に確定
 - 残留の場合は継続
- 梅津様(五泉市役所): 来週の人事異動後に確定

手続き

- 継続される委員には留任用の書類を提出いただく
- 次回運営推進会議(5月予定)の案内時に書類を同封
- 署名の上、提出をお願いします

■議題8: その他

質疑応答

- 駐車場拡張後の増築予定について(山田様からの質問)
 - 回答: 増築予定なし
 - 理由
 - 地域密着型施設で定員29人と決められている

- 定員を増やすと市から県の管轄に変わる
- 職員の状況や入居希望者の状況を踏まえ、早々に定員を増やす予定はない
- ボウリングレクのテーブル工夫について(樋口様からの質問)
 - テーブルに段差(勾配)をつけてボールが転がりやすくしている
 - 同じ速度で転がるよう計算されている
 - 動画はInstagramで公開中
- 待機者数について(中川様からの質問・意見)
 - 現状の課題
 - 介護度3程度の方は、帰宅要求や徘徊などで家族の負担が大きい
 - ショートステイや小規模多機能では落ち着かない
 - 「介護度3では施設に入れない」という誤解が地域に広がっている
 - 実際は施設に入ると落ち着く方が多い
 - 施設からの回答
 - 基準上、介護度3以上であれば入居可能
 - 介護度3でも相談可能
 - 待機者は現在11名(実質的には8~9名)
 - 入居判定会を実施しており、相談を歓迎
 - 相談員(馬場)が笑顔で対応する
- 職員の健康管理について(梅津様からの意見)
 - 短期間に多くのイベントを企画しており、職員の負担が心配
 - 職員の健康にも留意しながら、イベントを継続してほしい
- 入居者の様子について(中川様)
 - 祖母が元気に過ごしている
 - 入院後も健康に復活
 - 迎えに来た職員に笑顔で反応
 - 家族や東京の子供もブログ・Instagramを楽しみに見ている
- 地域行事への期待について(二宮様)
 - 春になり入居者の活動が活発になる
 - 引き続き温もりのある対応をお願いしたい
- 行事への感謝(小倉様)
 - 毎回様々な行事を実施していることに感謝
- 学校との連携について(中原様)
 - 素敵な行事をたくさん実施している
 - 連携できることがあれば声をかけてほしい

閉会

- 今年度1年間、無事に会議を開催できた
- 委員の皆様からいただいた意見を運営改善や活気向上に活かした
- 来年度もよろしく願いしたい